

社会福祉法人 東京玉葉会だより

創刊号



東京玉葉会だよりの 発行に際して

理事長 原山陽一

東京玉葉会が発足して今年で五十周年を迎え、五月二一日の式典には、黒須八王子市長、地元国会議員、都議会議員、東京都の技監をはじめたくさん関係者に参加していただきました。改めてお礼を申し上げますとともにこれからの法人事業の充実発展に全力を傾けてまいります。

今日の法人があるのは、「お年玉付き年賀はがき」から法人の名前が付けられたように郵便事業会社、東京都、八王子市、地元の方々の多大な協力と理解があったからであります。また、五十周年の機会に八王子市商工会議所の前会長の榎崎彰男様が中心となって、後援会が設立されました。

後援会組織は、地域の方のほかに幅広い方に後援会員が広がることによって、法人事業が今後ますます多くの方に支えられ、地域の福祉サービスの向上につながることを思っています。

そのために、法人が行う事業について地域や後援会そして関係機関に情報を発信し、多くの方のご意見をいただきながら、皆さんとともに事業を進めていくための一助として、「東京玉葉会だより」を発行することとなりました。ぜひこれからも温かいご支援、ご協力をお願いします。

50周年記念式典

式次第

- 主催者挨拶
- 御来賓紹介
- 感謝状贈呈
- 祝電紹介
- 浅川園建設経過説明
- 御来賓挨拶



原山理事長あいさつ

法人役員 (平成20年7月1日現在)

理事長 原山陽一
 常務理事 磯 洋一
 理事 木下昌弘、小林与志雄、佐藤英二、佐藤次朗、篠崎辰子、杉崎正子、平谷敬一郎
 監事 下田有二、牧野伸一

(五十音順)



萩生田代議士



梶山東京都福祉保健局技監



黒須八王子市長



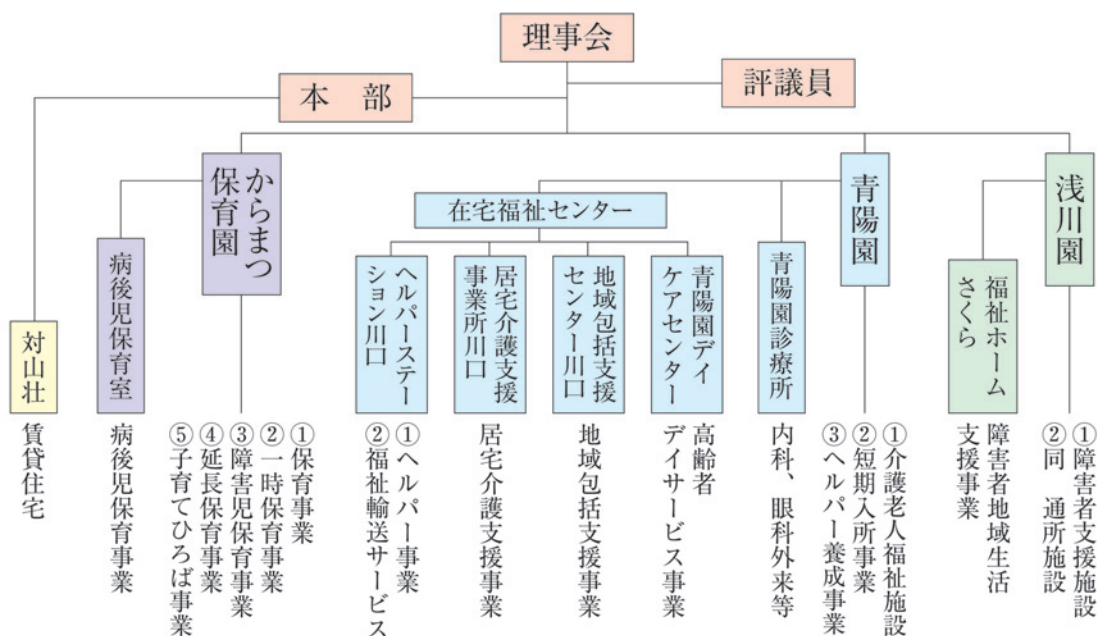
来賓



梶崎後援会長



郵便事業株式会社 安村 渉外広報部長



◎ 法人の組織・事業

浅川園

■入所 50名 ■通所 12名

■電話 042(654)4043

浅川園創立五十周年のこの3月に、改築工事が東京都、八王子市をはじめ、地元町会のご支援と、ご理解・ご協力によって竣工しました。改めてお礼申し上げます。

改築された浅川園は、全室個室で、バリアフリー化など居住環境が大きく改善され、利用者が大変待ち望んだものです。浅川園は、結核後保護施設から、内部障害者更生施設に変わり、そして、障害者自立支援法の成立によって、障害者支援施設になりました。建物の新しいことと併せて、運営においても新たな時代のサービスに対応していきます。



竣工式

福祉ホームさくら

■定員 20名

■電話 042(654)4043

障害者自立支援法の成立によって、障害者が自立していくための住宅として、浅川園改築に合わせて創設しました。身体障害を有する18以上60歳未満の方が、低額な料金で利用できます。また、利用者は、通所施設や一般企業などに通うこともできます。



浅川園、さくら全景
建物中央 秩父宮妃殿下お手植えの桜

浅川園遊歩道と駐車場

地域の要望や道路事情により浅川園敷地の北側に、安全で安心して歩ける遊歩道を設置しました。

通学路・ウォーキング・ペットの散歩道としてご利用いただいております。皆さんが気持ちよくご利用いただけるようお互いに心がけていただければ幸いです。また、従前同様地域の大きな行事の際は、法人の敷地の一部を臨時駐車場や広場として開放も可能です。

野菜・花販売

平日の午後に、青陽園診療所脇で少しだけ朝取りの新鮮で、農薬、化学肥料を抑えた安全な野菜を販売しています。



皆さんに喜ばれるものを作っています。



からまつ保育園

■定員 120名 ■電話 042(654)3377

○保育事業

からまつ保育園は、地域のみな様をはじめたくさんの方の御支援、ご協力をいただき今年で三十周年を迎えました。

三十周年の記念事業として、プールの移転改築と園庭の拡張工事を実施いたしました。



園庭からの全景



そして、6月30日に遂に完成し、いよいよ今月から新しいプールで子ども達は水あそびをはじめました。

プールからは賑やかな子どもの声が響きわたっています。
地域のみな様も一度見学にいらしてみてください。

○子育てひろば事業

からまつ保育園では子育てひろば事業として、からまつファミリーサポートセンターがあります。

この事業は、地域で0歳～3歳の子育て家庭を中心に「集いの場」を提供しながら、子育て相談や子育てサークルの支援を行っています。保育園のプレイルームなどの利用ができます。

おかあ様とお子様はもちろん、おとう様やおばあ様・おじい様とお子様・どなたでも大歓迎です。



みんなでお祝い
「お誕生日おめでとう」



バシャバシャ
大きなプールは
気持ちいい



みんなで
食べるお弁当は
おいしいね

○病後児保育事業

からまつキッズウィングルームは、病後児保育事業の名称です。この事業は1日4名までお預かりいたしております。

現に保育所に通所中の児童等が病気の「回復期」にあり、集団保育が困難な期間、児童を一時的に預かることにより、保護者の子育てと就労の両方を支援します。

青陽園

■入所 140名 ■短期入所 20名

■電話 042(654)4025

青陽園は、八王子市で最初にできた特別養護老人ホームで、今年四二周年を迎えています。要介護認定を受けて、自宅等で生活する方が困難な方が利用できます。また、介護をしている家族の方が病気などで困るときは、短期間入所のショートステイもあります。お気軽にご相談ください。

青陽園は、平成13年3月に建替えをし、明るい環境となっています。また、俳句、書道、カラオケなどのクラブ活動や保育園の子供たちにきていただくお花見など各種行事を行っています。

また、今年度からヘルパー二級養成事業を開始しました。



南西からの全景



保育園との交流
利用者が楽しみにしています



ホーム喫茶
和菓子、ケーキ、飲みもの
など自由に選んでいます



風船バレー
市の施設大会に向けて
頑張っています



保育園との交流
おじいちゃん、おばあちゃん頑張って

利用し、食事、入浴のほかレクリエーション活動、手工芸、囲碁・将棋、カラオケなどを通して明るく楽しく過ごしています。

■定員 30名 ■電話 042(654)2110

青陽園デイケアセンター

要支援・要介護の認定を受けている方が、金曜日の午前のみです。

■電話 042(654)4025

青陽園診療所

診療科目は、内科と眼科です。



診察風景
いかがでしたか？

地域包括支援センター川口

電話 042(654)5475

高齢者、障害者の方、ご家族の方から様々な相談を受けています。また、高齢者虐待防止などの権利擁護や介護を受ける状態にならないような介護予防教室などを行っています。



介護者教室
元気に1、2、3...いつまでも元気に過します

居宅介護支援事業所川口

電話 042(654)7027

高齢者などが居宅で生活できるように福祉、医療などと連携を図り、要介護かどうかの認定調査やケアプランの作成を行うとともに相談に応じています。



明るくていいねな扱いを
モットーにしています

ヘルパーステーション川口

電話 042(654)5351

身体介護や生活援助などが必要な場合、介護保険に基づいてヘルパーを派遣します。また、介護保険以外のサービスも行っていますのでお気軽にお問い合わせください。



利用者1人ひとりに
キメ細かな対応しています

行事案内

◎ 7月25日(金) 17時から

からまつ保育園夏祭り

◎ 8月1日(金)、29日(金) 9時から

からまつ保育園 お楽しみ会

◎ 8月20日(水) 13時30分から

青陽園いきいき健康相談

健康・栄養相談、骨密度・血圧等の測定

◎ 9月13日(土) 10時から

青陽園 敬老会

◎ 10月1日(水)～10日(金)

9時30分～(土、日を除く)

浅川園福祉バザー

バザー品・衣類(新品)、手作りバック・陶芸品等

◎ 10月12日(日) 10時から

プレイデイ(からまつ保育園運動会)

◎ 12月7日(日) 9時30分から

からまつ保育園
クリスマス生活発表会

募集

【職員】

青陽園の看護師、介護職員
条件その他は、当法人規程によります。

【ボランティア】

青陽園、デイケアセンターで利用者と一緒になって活動していただける方。

浅川園の教室

☆くみひも教室

1回500円 月2回コース

☆パソコン教室

初心者を対象、毎週1回、半年コース

☆陶芸教室

4人一組、4回コース

希望、その他のお問い合わせは、浅川園まで

編集後記

法人50周年の式典が、たくさんの方々に参加をいただき盛大に行われました。こうしたことをできるだけ早く伝えることを優先し、編集作業をしました。不十分な点は、次回以降の改善につなげていきたいと思っています。

(編集員一同)